

## 立教大学フランス語フランス文学会に関するご報告

立教大学フランス語フランス文学会は、本学フランス文学専攻関係者の学術交流および親睦の機会を提供する場として、2011年に設立されました。昨年度の設立大会に引き続き、第1回大会が2012年2月25日にマキムホール M202 教室にて開催され、多くの会員が参加されました。

### 第1回大会 プログラム

- 15:00 総合司会：桑瀬章二郎  
開会の辞：澤田直
- 15:10～15:40 研究発表：黒木秀房（司会：岡村民夫）  
「プラトニズムの転倒と哲学的スタイル：ドゥルーズにおける三つの「仲介者」」
- 15:40～16:10 研究発表：大山載吉（司会：宇野邦一）  
「ドゥルーズ哲学における生成変化と具体的普遍についての素描」
- 16:10～16:40 休憩
- 16:40～17:40 特別講演：朝比奈誼（司会：平野隆文）  
「La Fontaine : *Les Amours de Psyché et de Cupidon*を読む」
- 17:40～17:50 総会（司会：坂本浩也）
- 17:50 閉会の辞：小倉和子

大会・総会のあと、18時半からレストラン・ファミーユにて懇親会も行われました。

なお、総会にて以下の役員人事が承認されましたので、ここにご報告いたします。

会長 澤田直

幹事 小倉和子 平野隆文 岡村民夫 稲村真美

監査 坂本浩也 山田仁

大学院委員 黒木秀房（博士後期）、中田麻理（博士前期）

学部学生委員 黒坂奈莉子（4年）、斎田絵梨子（4年）、富山紗奈子（3年）、新井寛子（3年）、布施文葉（2年）、山本澄（2年）、白石兼脩（1年）、木村優香（1年）